

平成 29 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 山本 尚子

最終学歴	奈良女子大学大学院 人間文化研究科 博士後期課程 比較文化学専攻 単位取得退学	
取得学位	博士（文学）	
所属学会	日本英語学会、日本語用論学会、日本言語学会、関西言語学会、英語語法文法学会、International Pragmatics Association	
専門分野	英語学、言語学（特に、語用論）	
研究課題	トートロジー発話解釈プロセスに関する認知語用論的研究	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語 I</li> <li>・英語 II</li> <li>・TOEIC I</li> <li>・表現技法 I</li> </ul>
	大学院修士課程担当科目 (博士前期課程含)	
	大学院博士後期課程担当科目	
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語II</li> </ul>
【研究上の特記事項】	平成27年度～平成30年度 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（若手研究（B））、研究課題名：「トートロジー発話の理解と産出に関する総合的研究」、＜課題番号：15K16753＞。本研究は、従来のトートロジー研究とは異なり、実験から得られるデータに基づくものであり、子どものトートロジー発話の理解と産出の実態を明らかにし、ほとんどの言語に普遍的に存在する名詞句トートロジー発話の解釈メカニズムの全体像を解明することを目的とする。	
【教育上の特記事項】	英語多読指導：授業外の課題として、「やさしい本をたくさん読む」多読指導を行った。この指導法は、各学習者のレベルに応じた英文に触れる機会を増やすことができ、主体的な英語学習のきっかけとなりうる。今年度は、本学図書館で、学生が書いたBook Review（書評）に関する展示を行った。また、「英語多読学習推進のためのワークショップの実施」という取り組みが、本学の教育改革推進経費の補助対象となった。	
【社会的活動】		
【学内活動】 (学内職歴を含む)	企画委員、図書館委員、学生相談員、海外語学研修委員、全国高校生歴史フォーラム委員	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①				
②				
③				
(学術論文)				
①「子どものトートロジー理解に関する一考察」	単	2018年3月	『奈良大学紀要』第46号, 67-79, 奈良大学.	本稿では、小学生193名を対象とし、トートロジーとシミリーの理解に関する質問紙法による調査を行った。そして、その結果に基づき、従来の先行研究から導き出される<シミリー、メタファー、アイロニー>という順で発達する修辞表現理解の発達プロセスにおいて、トートロジーが、シミリー以後のいずれかに位置づけられることを明らかにした。
②				
③				
(学会発表)				
①				
②				
③				
(その他)				
①科学研究費助成事業による研究成果の概要報告	単	2017年10月	『総合研究所所報』第26号 17, 奈良大学総合研究所.	本稿は、科学研究費（若手研究（B））助成事業による、平成28年度の研究成果の概要をまとめたものである。
②				
③				